

## DP 到達度調査（卒業後3年）結果について（報告）

### 1. 調査概要

- 1) 調査目的：本学の教育成果等を調査し、本学の学修成果の検証等に活用する。
- 2) 調査対象：2021年度卒業生（ストレート卒業の17生・学部過年度生 大学院修了生を含む）
- 3) 調査方法：Google フォームによるアンケート調査
- 4) 回答期間：2023/12/20(水)～2024/1/31(水)

### 2. アンケート結果概要

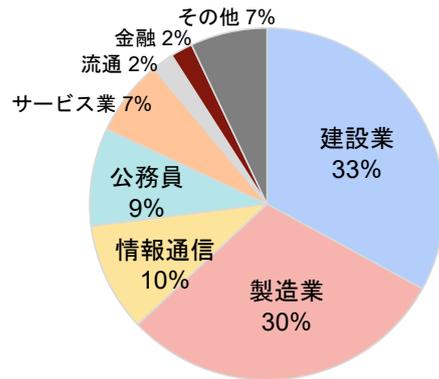
- 1) 集計数：下表のとおり

対象者数	677 人
回答者数	100 人
宛先不明の返信数	52 通
回答率	14.8%

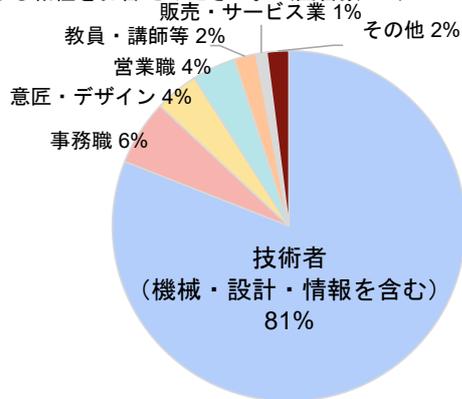
- 2) 回答結果

次ページ以降を参照

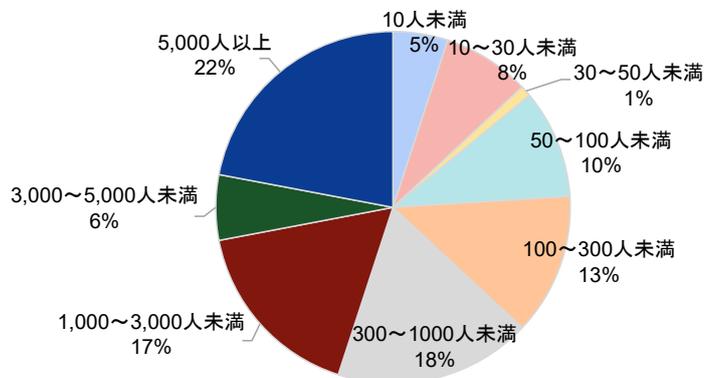
Q1.現在のお勤め先の業種をお答えください。(回答数100)



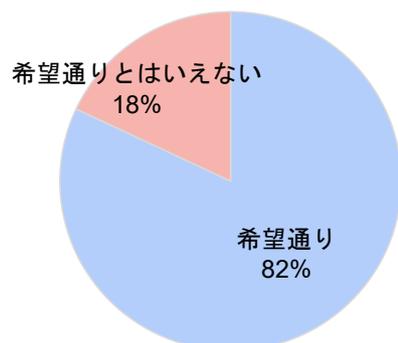
Q2.現在のお勤め先における職種をお答えください。(回答数100)



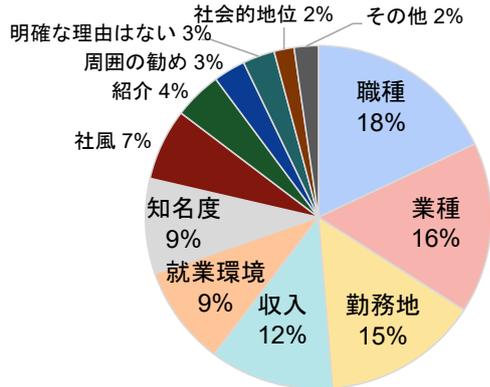
Q3.現在お勤め先の従業員規模をお答えください。(回答数100)



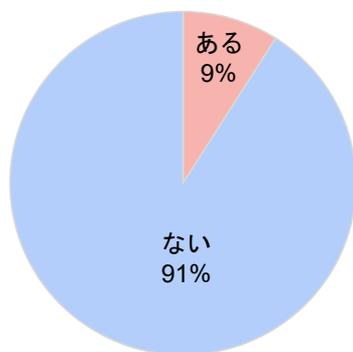
Q4.あなたの卒業時の就職先は希望どおりでしたか。(回答数100)



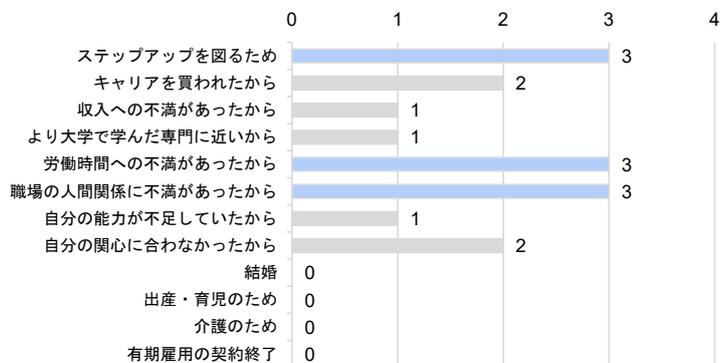
Q5.あなたが卒業時の就職先を選択された理由をすべてお選びください。  
 (回答数267)



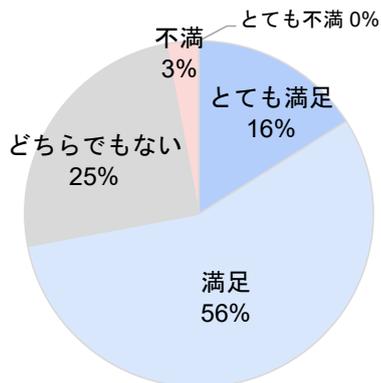
Q6.あなたは転職されたご経験はありますか。(回答数100)



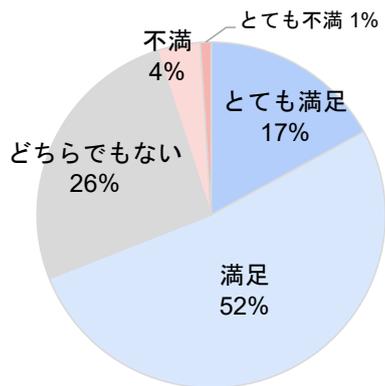
Q7.Q6で「ある」と回答された方のみ、その理由をすべてお選びください。  
 (回答数16)



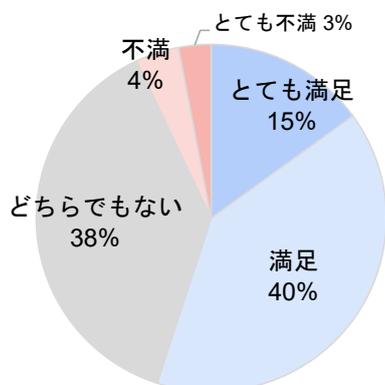
Q8.あなたは大同大学で経験した学生生活全般に満足していますか。(回答数100)



Q9.あなたは大同大学での教育・研究に満足していますか。(回答数100)

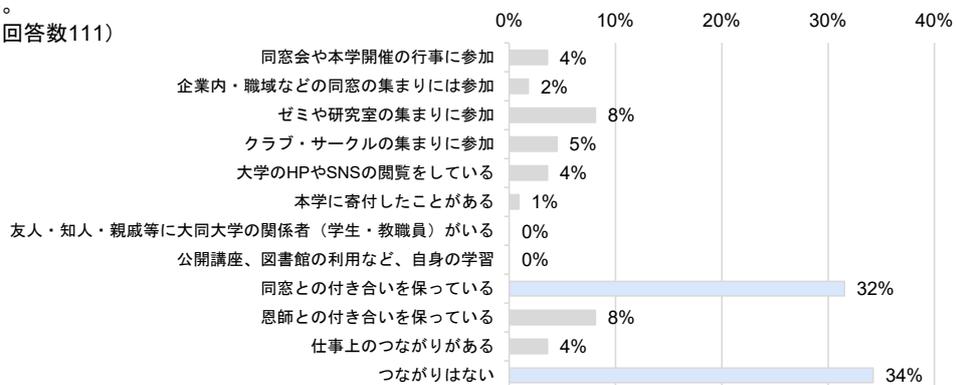


Q10.あなたは大同大学のキャリアサポートに満足していますか。(回答数100)



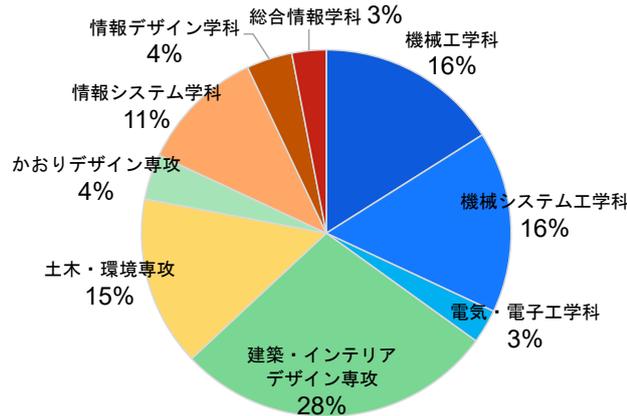
Q11.現在、あなたと大学とのつながりはどの程度ありますか。すべてお選びください。

(回答数111)

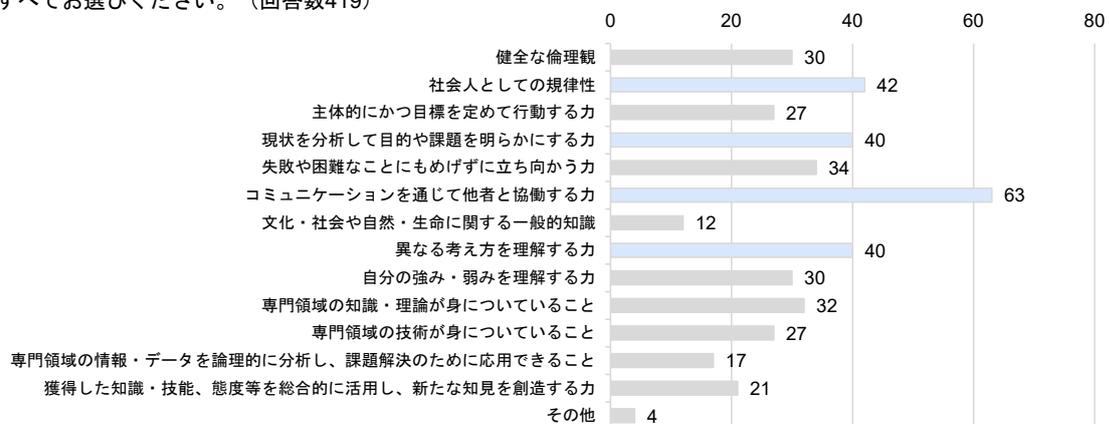


Q12.もし覚えていれば、あなたの大学在籍時の学籍番号をご記入ください。(回答省略)

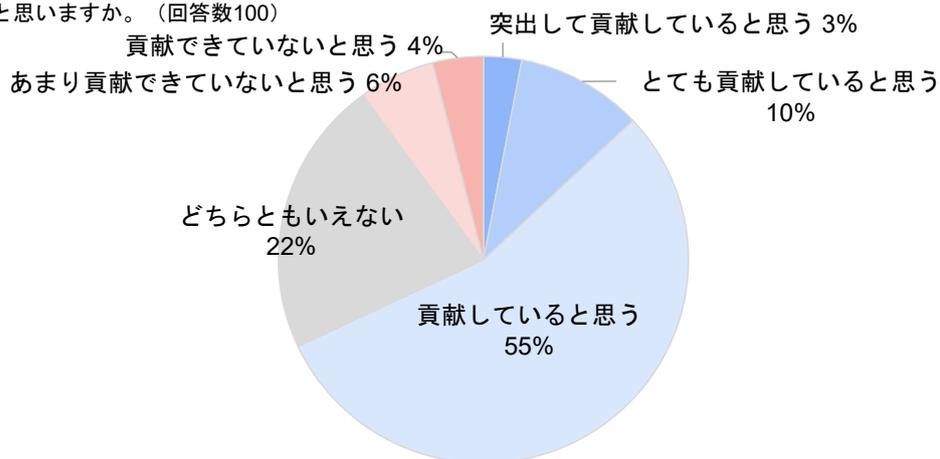
Q13.あなたの在学時の学科・専攻をお選びください。(回答数100)



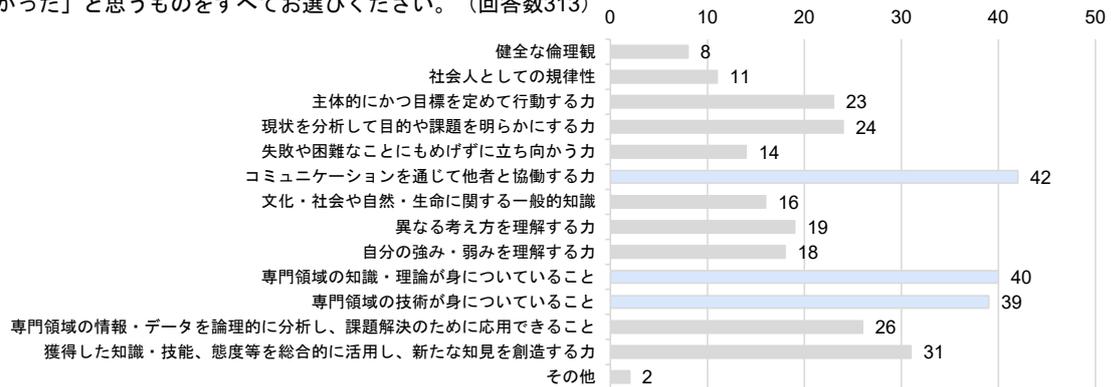
Q14.以下にあげる能力や姿勢、態度のうち、あなたが社会に出て、「役に立っている」と思うものをすべてお選びください。(回答数419)



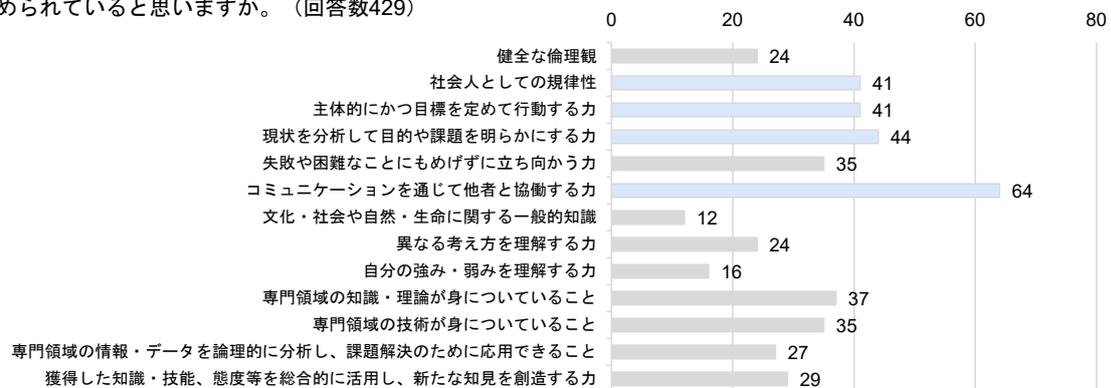
Q15.あなたは、現在身につけている能力や姿勢、態度で、どの程度勤務先に貢献していると思いますか。(回答数100)



Q16.以下にあげる能力や姿勢、態度のうち、あなたが大同大学在学中に「もっと身に付けておけば良かった」と思うものをすべてお選びください。(回答数313)



Q17.以下にあげる能力や姿勢、態度のうち、あなたと同年代の同僚は勤め先からどのようなことを求められていると思いますか。(回答数429)



Q18.現在、仕事をするうえで困っている事や、こんなことを大学で学び直せたら嬉しいと思うことがあればお書きください。

専門分野の学習に関すること	19
資格取得に関すること	5
コミュニケーション能力の向上に関すること	4
基礎的学習に関すること	2
社会人マナーに関すること	1
実務経験に関すること	1
語学に関すること	1
教養に関すること	1
人手不足に関すること	1
組織に関すること	1
PDCAに関すること	1
事務系スキルの取得に関すること	1

Q19.後輩たちに向けてアドバイスがあれば、ご自由にお書きください。

- ・頑張ってください！
- ・このご時世、就職して企業に所属することだけが正しい働き方ではありません。広い視野を持って自分に合った働き方を探してみてください。
- ・学生のうちに沢山遊んで趣味を増やしておく、気分が落ちた時などの助けになると思うので遊んでおきましょう
- ・コミュニケーション能力を高めるべき、趣味や恋愛を今のうちに
- ・特になし。無理のない程度にがんばれ。
- ・大学生活でサークル活動や留学などいろんなことを経験した方がいいと思います。
- ・基礎的な力学は必ず役に立ちます。統計的な処理、考え方を求められるときに開発業務には必要になるので学生のうちに学んでおいた方がいいです。
- ・学業に関わる事以外にも、学生生活の中で自分の強みを見つけたり、強みを生み出す事で社会に出た際に自信に繋がると思います。
- ・特にやりたい仕事が見つからない方は、業務独占資格を仕事に活かせる業界を選ぶのが無難でおすすめです。
- ・転職はあまり良くないという世間の声はあるが、自分は良くないとは思っていません。むしろ、転職することで良い会社に出会えたり、新しい発見ができると思います。もし、就職した後に少しでも自分が思っていた仕事・職場とは違うと思ったら迷わず転職を考えるべきだと思います。
- ・趣味を突き詰めればその業界に入れる。口は上手くないとダメけど
- ・新卒は大切な切符なので妥協の無いように就職先を決めて頂きたいです。
- ・資格を取るべき
- ・授業の内容は必ず社会に出てから役に立ちます。
- ・ネームバリューに囚われてはいけません。また、学んでいることを活かせる仕事ができればいいとは思いますが、そこに執着せず、別分野の仕事も候補に絶対に入れるべきだと思う。
- ・自分のやりたいことがはっきりしてる人でもそれだけを追い求めるだけじゃなく一旦様々なことに手を出してほしいです。
- ・大企業への出向や海外出張等はよくある話です。入ってから断るなんて甘い考えはやめた方がいいです。
- ・資格は大学のうちに沢山取りましょう
- ・わからないことを何が原因でわからないかを考えながら質問をする
- ・早めから就活することをお勧めします。正直学歴では他校に劣るけど早めに行動しておくことで不利に働くことはない。
- ・環境に負けるな
- ・年齢関係なく、色んな人とコミュニケーションをとるようにしておけば社会でも通用すると思います
- ・資格はとったほうがいい
- ・早めに自分の就職先（目標）を決めて、そこで働くうえで必要になる技術・知識を集めると良いです。資格の勉強時間が取れないため、学生時代からコツコツ進めること。
- ・大学の中で的大学生活が全てではない。視野を広げるべき
- ・大学の講義や研究活動を通して得られる知識・経験・能力的な基盤は、社会人として様々な業務を遂行する際に非常に重宝しますので、日々の勉強頑張ってください。
- ・勉強だけでなく、友人との付き合いや恋愛、アルバイト、部活、課外活動などの時間も大切にしてください。
- ・自分がやりたいと思ったことをやって、納得できる学生生活を送ってください。時間がなくてできないことはやっておくべきだと思います。
- ・目的意識を持って行動することが大切です。目標が無いのなら、まずは課外活動など、アクティブに情報収集して関心領域を探す。関心領域が見つければ、目的意識を持って専門性を高めるなりアクションを起こすといと思います。就1,2年のうちからでもインターンなどを通して、将来像を具体化しておくことよりいいと思います。
- ・会社の規模よりも本当に自分がやりたいこと、そして何十年後の未来も考えながら就職活動をしてほしい。
- ・就活はちゃんとした方がいい
- ・資格は取れるだけ取ったほうがよい
- ・勉強したほうがいい
- ・自分を信じて頑張ってください！
- ・社会人に出ても勉強をしていくことは避けられないので常に学び続けることを意識してください。また、自分の考えを持って主体的に動くことが仕事する上で重要だと感じたので学生のうちに身につけておくといと思います。
- ・研究に集中できる学生時代は貴重な時間だと思います。社会に出た後良いスタートを切るためには、学生時代にどれだけ成長できるかが大切なことだと思います。
- ・社会は甘くない。
- ・社会人になるまでに遊んでおくといいです
- ・僕はあまり興味が無い職業についてしまったので、自分は何が向いてるとか、何が得意なのかとか、自分のことを知るのには本当に大事だと思う。その仕事に興味があれば続けけど、興味がなくなかなか続かないので、できれば自分が少しでも興味があると思う道に進んで欲しい。そうは言っても興味がある仕事を見つけるのはなかなか難しい。興味があったり好きなことを仕事にして楽しく暮らしていきける人間はなかなかいないと思う。生きていくには何か一つや二つは我慢して生きてかなきゃならないと同じように、自分の全て思い通りにいくことなんてそうはないと思う。
- ・さっき興味がある職種について欲しいと言ったがそうじゃなくてもいい。現に僕は自分の興味がある仕事をしていない。だから仕事なんて全然できてないし、役に立ってるわけでもない。 だけど人助けにはなっていると思う。
- ・たくさん書いたら何が言いたいのかという、何処に行っても自分が置かれた立場のことをやるのが大事だということ。自分ができない以上のことはやらないでいい。 けど自分ができることは精一杯やってください。
- ・その中で、もしその仕事に興味があったなら、人との繋がりが何かが広がると思う。なので少しでも興味がある仕事だと、仕事をしていく上で自分が自分らしくいられると思う。
- ・仕事が出来ることとか、社会で役に立つのが一番重要ではありません。一番重要なのは自分が自分らしくいられることだと思います。
- ・どんな場所へどんな業界に行ってもいいです。ただ自分らしさ、人間らしさだけは変わらずにいてください。 以上です。